

第2回 西蒲区所管の新潟市老人デイサービスセンター、

新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議 ～議事録～

- ・ 期 日：令和1年10月28日(月) 午後2時～
- ・ 場 所：西蒲区役所3階302会議室
- ・ 委 員：渡邊委員、松原委員、穂苅委員、松川委員、星野委員 以上5名出席
- ・ 事務局：堀内課長、樋浦補佐、小林係長、簗輪 以上4名出席

開会	
司会 (樋浦補佐)	<p>【開会 ※非公開】</p> <ul style="list-style-type: none">■ 皆さま、お疲れ様です。定刻となりましたので、只今から、第2回新潟市老人デイサービスセンター、老人憩の家指定管理者申請者評価会議を開催いたします。■ 委員の皆さまにおかれましては、大変お忙しい中、お集まりいただき、厚く御礼申し上げます。■ 本日の司会を務めさせていただきます、西蒲区健康福祉課の樋浦と申します。宜しく願いいたします。■ まず、本日の会議開催にあたりまして、西蒲区健康福祉課長より一言ご挨拶申し上げます。 <p style="text-align: center;">課長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none">■ 議事に先立ちまして、会議資料の確認をさせていただきます。事務局からお願いします。
資料について	
事務局 (小林係長)	<ul style="list-style-type: none">■ それでは、まずお手元に配布をいたしております資料の確認をさせていただきます。■ 本日の会議資料の確認■ 次第には、別紙として本日のタイムスケジュールをつけてございますが、進行状況により、前後すると思いますが、ご了解ください。

会議の進行について

司会
(樋浦補佐)

■ それでは、次第に従いまして、会議を進めさせていただきます。なお、本日の会議につきましては、会議録の作成の都合上、録音させていただきますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

■ まずはじめに、本日の会議の流れについて説明させていただきます。会議次第をご覧ください。本日の議題としましては、先に選定対象施設「老人憩の家かすがい荘」の評価に係る議事となります。初めに、第1回会議でもご説明いたしました、かすがい荘の運営状況について改めて説明させていただきます。その後、指定管理者申請者から提出を受けました書類の内容について事務局より説明を行い、最後に、評価及び意見交換を行っていただき、憩の家については終了となります。

続いて、デイサービスセンターの評価に係る議事に入りますが、各法人の応募資料について、皆さまより事前に確認いただきました。誠にありがとうございました。本日も、順次お手元にとってご覧ください。流れとしましては、まず各法人のプレゼンテーション(10分)をお聞きいただき、その後申請者への質疑応答(10分)をしていただきます。その後、各委員の評価採点票に、本評価をおこなっていただきます。

本日、概ね5時15分頃の終了を予定しておりますので、宜しくお願いいたします。

■ 会議の流れについては以上です。会議を進めさせていただきたいと思いますが、以後の進行につきましては、渡邊会長にお願いしたいと思っております。渡邊会長、お願いいたします。

憩の家申請書類についての事務局による説明・ヒアリング及び評価 【公開】

会長

■ それでは、次第に従いまして、会議を進めさせていただきます。まず、選定対象施設「老人憩の家かすがい荘」の管理運営状況について、事務局より説明をお願いいたします。

■ 事務局は指定管理者申請者を入室させてください。

事務局(申請者を会場へ誘導)

【老人憩の家かすがい荘】漆山自治連絡協議会

事務局
(小林係長)

- 指定管者申請者から提出を受けました書類の内容について、説明させていただきます。

事務局による申請書類等の説明

申請者

- 最後に申請者の漆山自治連絡協議体様より一言いただければと思います。

- 私たちはかすがい荘で、日頃から地域のお年寄りたちが、気軽に立ち寄って利用ができるように。そういったことを心掛けて運営に当たっております。今後もその気持ちをもって、継続して運営させていただけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

会長

- ありがとうございました。
次に、ヒアリングを行います。質問がある方はいらっしゃいますか。

質 問	回 答
申請書類の「④事業計画書」の 7 番に「管理運営委員会について年 1 回開催し…」との記載があるが、これは毎年定期的で開催しているということでしょうか。	毎年 3 月に開催しています。当該年度の決算や運営についての報告と協議を行い、次年度以降の運営に生かす場としています。
今ほどの質問に関連して、④事業計画書の「管理運営委員会」は申請書類⑨運営規約に記載の「かすがい荘運営委員会」と同じ会だと思いがそれで正しいですか。またそうであれば、運営規約 7 条には「本会の会議は必要に応じ委員長が招集し…」との記載があり、これは毎年 3 月に開催するものとは別に、必要に応じて、委員会が開催されるとの捉え方でよろしいか。	委員のおっしゃる通り、同じ会でありまして、毎年 3 月には定例会として必ず委員会を開催しておりますが、その他に必要があれば会長が委員会を招集できるという意味であります。実際には 3 月の定例会を含め、年に 2、3 回ほど開かれているような実態であります。

	<p>かすがい荘運営委員会の委員として、高齢者福祉と深いかかわりのある漆山社会福祉協議会などの委員を充てることもできるのでしょうか。こういった委員を含めたほうが、高齢者福祉の推進に寄与するという施設の目的に則した、よりよい話し合いができると思いますが。</p>	<p>現在はそういった方は入っておりませんが、委員のおっしゃられた通り、素晴らしい提案かと思えますので、定例会などで、ご意見いただいたことを伝えまして、検討したいと思います。</p>
	<p>同様に、⑨運営委員会規約 1 条、「本運営委員会は漆山地区自治連絡協議会役員で構成し…」とあるが、ここについても漆山社会福祉協議会からも入れるような構成に改正を検討してみただけならと思います。</p>	<p>そうですね。こちらについても検討させていただいて、必要とあれば規約の改定も行っていきたく思っております。</p>
	<p>私も先程委員の質問にありました、管理運営委員会が年 1 回という記載が気になっておりまして、まあ、市からも管理状況は適切であると評価されてますので、きちっとされているのだとは思っておりましたが、少ないのではないかな…と疑問に思っていたところでした。</p> <p>質問ですが、⑪にあります管理人の服務規定ですけれども、5 条に退職について規定されており、70 歳を定年とされていますよね。今の管理人の方の年齢を見ると 69 歳の方がいらっしゃるようで、誕生日がいつなのかはわかりませんが、70 歳になったら退職していただいて、他の方をお願いする予定なのか、もしくは規定には延長もできるとありますので、今後どういったお考えなのかなというところを。</p>	<p>まず定年の件についてですが、今日出席している管理人の鈴木が 69 歳ということなのですが、実を言いますと鈴木さんの前任者の方も、70 歳ということでやめていただいた経緯もありますので、そういった前提があります以上、やめていただくことになるのかもしれないと思っておりますけれども、今日は会長も出席しておりませんし、実際は今後の管理運営委員会の中での話し合いで正式に判断されることとなります。おそらく流れとしては、前提がある以上仕方がないのかなというのが現時点での個人的見解です。</p> <p>…失礼しました。前任の管理人は 70 歳を超えて働いておられたとのことですが、その方が退任される際にこちらの規定が定められたとのことでした。私も途中から役員しておりまして詳細はわからない</p>

		<p>のですけれども、決まりがある以上仕方がないのかと思っております。</p>
	<p>もう1点、要望苦情への対応で、先程の事務局さんからの説明では苦情もなくやられているというお話ですけれども、アンケートをやられているということで、その中で主だったものといえますか、どんなご意見があるのかということ。また、どれくらいの量、アンケートを回収されているのかというところをお聞かせ願いたいと思います。</p>	<p>アンケートについてですけれども、意見としては脱衣所に冷暖房が無く、夏は暑いとか冬は寒いとかの意見が多いかなと。こちら利用者もそれほど多くないので区の方に申請しようか迷っていたところなのですけれども。脱衣所の環境が悪いということですね。数については大体が固定客ですので10名くらいからですかね。…今固定客が多いという話がありましたけれども、実態としては漆山地区からいらしている方が多くて、協議体としてはやはり広い地域からお越しいただきたいと考えておりますため、その辺はいろいろと啓蒙活動をしておりますので、今後増えていくことを期待しているところであります。</p>
	<p>アンケートについてですけれども、年1回実施と記載されていますが、これは期間を決めて年1回やっておられるのか、それとも利用者が気が向いたときにいつでもアンケートボックスのようなものに入れられるように用意してあるのかその辺をお願いします。</p>	<p>期間を設けて、一週間か二週間、アンケートを実施するというような形でやっております。あとは実際顔見知りが多いので、気が付いたことあったら言ってくださいというような形でお声がけをしていますね。</p>
	<p>先程質問がございました運営委員会に関するところなのですけれども、運営委員会規約には「運営委員会と称し…」との記載があるのに、事業計画書には「管理運営委員会を…」とありますよね。先程こちらは同じ会であるという回答いただきましたが、やはりこれは</p>	<p>これは、自治協議会の連絡先が公民館になっているという意味です。公民館の場所を借りているという形ですね。…自治協議会の活動場所が設立当初なくて、ちょうど空いていました、公民館の一部を間借りして運営を行っているという経緯がござ</p>

	<p>規約で定められている以上、しっかりと表記を統一していただきたい。</p> <p>あと、申請書類②申請団体の概要の2番に「協議会は事務所を漆山公民館におく。」と記載ありますが、これは公民館職員が事務局をするというのではなくて、場所を借りているという意味ですか。公民館職員が管理事務をしているとなるとまた話が違ってくると思うのですけれども。</p>	<p>います。</p>
	<p>これは事務局になのですけれども、⑦利用状況のページで開館日数が291人となっていますよね。これは日の間違いですよね。細かいのですけれども。</p>	<p>291日の誤りです。申し訳ございませんでした。ありがとうございます。</p>
	<p>④事業計画の6番年間業務のところで、「市が支払う指定管理料と入浴利用料金の100分の50を精算したうえで、残額が生じた場合は、市に返納する」とありますがこれは元々決まっているということでしょうかね。</p>	<p>はい。これは新潟市の老人憩の家全てで同様に決まっているものになります。</p>
<p>会長</p>	<p>■ ありがとうございます。これにて終了します。</p> <p>■ それでは、次に評価及び意見交換に移りたいと思います。</p> <p>■ 指定管理者申請者は、ここで退席をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">申請者退席</p> <p style="text-align: center;">意見交換</p> <p style="text-align: center;">採点・集計・発表</p>	
<p>会長</p>	<p>■ 意見交換を終了し、当施設の評価結果を確定したいと思います。</p>	

デイサービスセンタープレゼンテーション・ヒアリング及び評価方法の説明

会長

- 続いて、次第のデイサービスセンターの評価に移ります。
事務局より改めて説明をお願いいたします。

事務局
(小林係長)

- 各法人の応募資料ですが、皆さまより事前に確認いただきまして、ありがとうございました。本日も、順次お手元にとってご覧ください。
- 本日の進行、並びに申請者の評価の方法等について、説明をさせていただきます。
- まず、プレゼンテーションについてです。
各応募者の持ち時間は、入室から準備まで3分、プレゼンテーション10分、ヒアリング10分、退室までの片付2分、合計25分程度を予定しております。
- プレゼンテーション10分間の終了時刻の1分前に、ベルを一度鳴らしますので目安としてください。
また、時間が経過しましたら、事務局からベルを2度鳴らして合図をいたします。(申請者には、あらかじめ伝えてあります。)
なお、応募者への質疑応答も10分間を目安としていますので、ベルを鳴らさせていただきます。本日の評価会議の進行につきましてご協力をお願いいたします。
- ヒアリングが終わりましたら、応募者を退席させ、その後、評価項目、採点基準により採点をしていただきます。事前に書類のみで仮採点をしていただいておりますので、それを修正する形でご記入ください。
- 評価項目は5点または10点満点で採点してください。なお、評価は、5段階でお願いします。つまり、10点配点の場合は、偶数点のみ(2・4・6・8・10)のみとなります。
- その後、採点票を回収し、この場で集計・結果報告をさせていただきます。
- 集計後にも委員の皆さまによる意見交換の時間を設けておりますが、著しい評価の違いがある場合に限定させていただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。

<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ また、評価結果ですが指定管理者として適正なラインは概ね60点以上と考えています。 ■ 説明は以上となります。ここからは、会長より議事の進行をお願いいたします。渡邊会長、よろしくお願いいたします。 ■ それでは、次第に従いまして、会議を進行させていただきます。 ■ それでは、さっそくプレゼンテーションとヒアリングに入りたいと思います。 				
<p>【デイサービスセンター潟東・デイサービスセンター巻】新潟市社協</p>					
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 次は、デイサービスセンター潟東とデイサービスセンター巻についてです。 				
<p>会長 (申請者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 申請者を入室させてください。 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">申請者入室後準備</p>				
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ それでは、プレゼンテーションを行っていただきます。時間は各施設10分となっておりますので、時間の厳守をお願いいたします。準備ができましたら、まず始めにデイサービスセンター潟東からはじめてください。 <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">申請者プレゼンテーション</p>				
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ありがとうございました。 <p>次に、ヒアリングを行います。質問がある方はいらっしゃいますか。</p>				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">質 問</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">回 答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>職員の配置についてなのですが、福祉業界はだいぶ定着率が低いなんてことを聞きますけれども、そのあたりはどうなのでしょうか。</p> </td> <td style="padding: 5px;"> <p>うちの事業所の方では、職員殆どやめることなく、離職率は高くない状態を維持できているので今のところは大丈夫です。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		質 問	回 答	<p>職員の配置についてなのですが、福祉業界はだいぶ定着率が低いなんてことを聞きますけれども、そのあたりはどうなのでしょうか。</p>	<p>うちの事業所の方では、職員殆どやめることなく、離職率は高くない状態を維持できているので今のところは大丈夫です。</p>
質 問	回 答				
<p>職員の配置についてなのですが、福祉業界はだいぶ定着率が低いなんてことを聞きますけれども、そのあたりはどうなのでしょうか。</p>	<p>うちの事業所の方では、職員殆どやめることなく、離職率は高くない状態を維持できているので今のところは大丈夫です。</p>				

	<p>デイサービスなのに、どうして癌末期の方を受け入れるのでしょうか。普通デイサービスというと、年齢を重ねていって、知力・体力の衰えてきた人を受け入れるというイメージがあったものですから。どうしてなのかなと。</p>	<p>癌末期の方の中でも、今のうちなら最後にといいますか、自宅で過ごせるよという時期の方もいらっしゃるしまして、その方が入浴をされたいとか、地域の方々と交流して過ごしたいという希望もあって、医師の方から了承を得て、デイサービスに来られるというケースも結構ありまして、その方々も積極的に受け入れているというところですよ。</p> <p>その方々はもちろんですが、介護認定を受けていただいたうえで利用してもらっています。</p>
	<p>申請者の実績というところで、湯東デイの平成 29 年度、30 年度の利用者数書いていただいておりますが、若干の落ちた面は見受けられますけれども、そんなには変わっていないということで、これはよろしいかと思うのですが、法人全体のデイサービス事業の実績を見てみますと、同じように平成 29 年度から載せていただいておりますが、だいぶ落ちているようにみうけられるのですけれども、これは何か原因があってなのですか。</p>	<p>先程、デイ湯東の方は職員が辞めずに、比較的定着しているというようにお話しをさせていただいたのですけれども、全体として見ますと、湯東以外のところで中々職員が安定しない事業所もありまして、職員が不足していることで、利用者さんをなかなか受け入れることができない。そうした職員不足によって業績低下というところでもあります。</p>
	<p>最近ね、なかなか人手不足というところはありますよね。</p> <p>もう 1 点なのですけれども、事業計画の概要のところ、様式 6-2 運営方針・基本方針のところ、休館日・開館時間・サービス提供時間とありますが、単純な疑問なのですが、開館時間が午前 8 時から午後 5 時まで、サービス提供時間が午前 9 時 15 分から午後 4 時</p>	<p>申し訳ございません。こちら記載誤りです。延長時間としては午前 8 時から 9 時 30 分、午後 4 時 20 分から午後 5 時までとサービス提供時間と開館時間の隙間に沿った形になります。申し訳ございませんでした。</p>

	<p>20 分までですよね。それで延長として午前 8 時から 9 時 30 分、午後 4 時 35 分から 5 時までになっているのですが、午前中の 8 時から 9 時 30 分までの延長であれば、開館時間の中に含まれているのですが、この午後 4 時 35 分から午後 5 時の延長時間ですと、サービス提供時間が午後 4 時 20 分までとすると、この 4 時 20 分から 35 分までの 15 分間というのはどういった意味があるのかなと思ったのですけれども。</p>	
	<p>もう 1 点。これは第 1 回会議の際にも区の方にお聞きしたのですが、社協としてのデイということをアピールされておりますけれども、これは民間のデイとの違いはどうお考えですか。</p>	<p>正直申しまして今、民間のデイサービス事業所さんは皆様非常にクオリティの高い介護を提供されておりますし、そういった意味で我々としてはセーフティーネットということで、雑駁に申し上げて採算性という面でみればどうかと思われるような利用者さんからもお越しいただき、そうした意味でセーフティーネットを保っているというような面もございます。冒頭申し上げましたように、元々社会福祉協議会といたしましては、地域福祉を推進するという立場でございますので、デイサービスは一つの入り口、プラットフォームといたしまして、そのご家族全体を支援できるような、決して介護保険として受け入れるデイサービスだけでなく、お子さん、5080 問題で引き籠りの問題を抱えているご家庭たくさんございます。それはデイサービスの方で発見いたしましたら、すぐに区社協、そこにいるソーシャルワーカーに</p>

		<p>つなげまして、ご家族全体の支援ができるようにと考えております。それが民間の事業所さんと、介護保険上ではそれほど大きな差はないのかもしれませんが、我々のすべき仕事ととらえておりますし、また行政の皆様からも非常に支援をいただきやすい立場にあると思います。そこは抜きかりなく皆様のご支援に出来るように心がけているところであります。</p>
	<p>先程、10 か所のデイサービス、障がいを含めると 11 か所のデイサービスを社協さんやっておられるというお話でしたが、新潟市の公設デイについて今回、民間のサービスがこれだけ出ている中で、公設の在り方を検討せよという話があって、公設デイの廃止という方針になっているわけですが、社協さんの運営されているデイの中で、公設であるものとそうでないものの違いがあったら教えていただきたい。 2 点質問ありますが、まず 1 点そこについてお願いします。</p>	<p>結論から申しますと、公設のデイも直営のデイも、方針といたしましては今ほどご説明させていただいた通りで、地域と連携して、多問題解決していきたいという形でやっておりますので、違いはありません。運営も同じようにやっております。</p>
	<p>質問切ったのはもう 1 点ありまして、公設デイですと建物は新潟市が持っていて運営はお願いしていると、要は建物の所有と経営が別になっているということですが、そうすると社協さんが直営で持っているものについては施設の整備等々は、やはり社協さんがおやりになっているということで間違いはないですか。</p>	<p>その通りです。</p>

■ ありがとうございました。では続いて老人デイサービスセンター巻についてプレゼンテーションをお願いします。

■ 申請者は発表者の入れ替えがあるようでしたら入退室をお願いいたします。

申請者入退室後準備

■ それでは、プレゼンテーションを行っていただきます。時間は各施設10分となっておりますので、時間の厳守をお願いいたします。

申請者プレゼンテーション

■ ありがとうございました。
次に、ヒアリングを行います。質問がある方はいらっしゃいますか。

質 問	回 答
先程の潟東の際にもお伺いしたのですが、介護業界離職率、定着率が悪いという状況言われていますが、巻の方ではいかがでしょうか。	離職率は非常に低い職場だと思っております。女性が99%、1名男性がおりますが、女性が多い職場ですので、時にはチームの中で意見が合わなかったり、ということはありませんけれども、目指すところを一つに持って、同じ志を持った職員が集まっているところだと思いますので、本当に離職率は低い職場です。

<p>様式 6-11 でしょうか、事故防止についてなのですけれども、思わぬ出来事というのが今までにも何度か起きていることとは思っていますけれども、その具体的な状況や対処の仕方、教えていただけますでしょうか。</p>	<p>今年の6月に、ご利用中に、たった今まで皆さんとレクリエーションに参加されていた方が、急に意識を失いまして、呼びかけにも応答がない状況になりました。看護師にはすぐ駆けつけてもらって、ベッドに移乗させたりということは当然なのですが、私共は区社協がすぐそばにありますので、AED を実際に使わせていただきまして、職員それぞれが、救急隊に連絡をする職員、家族に連絡をする職員、区社協に SOS を求める職員、というように迅速に対応をして、一命をとりとめたということがあります。何が起るかわからないという福祉の現場でありますので、誰がいないからこれができない、センター長がいないからこれができない、ということが無いように、定例会の中でも、くり返し繰り返し、研修をしております。</p>
<p>あと1点、ちょっと意地悪な質問かもしれませんが、先程、潟東さんのプレゼンをお聞きしましたが、巻さんは、潟東に限らずですが他のデイサービスと違っているよ、こんなことをしているよというのがもしあればちょっとお聞かせ願えればと。</p>	<p>立地の良さといいますか、私たちがデイサービスの館を構えているところが区社協と同じ建物の中になるんですね。それと病院、メディカルセンターであるとか、白寿の介護施設、あと夜間の救急センターもありますし、いろいろの福祉や医療の職種が固まっているエリアでもありますので、先程の話でもありましたが、緊急のことが起きた場合にはとても心強いですし、お客様にもそういった面で安心をお与えできるのではないかと思うことがひとつと。 私たち職員手厚く配置させていた</p>

		<p>だいているのですけれども、限界があるのですね、なので地域に開かれたデイサービスとして、地域の方々にどんどん入ってきていただく、といったことには本当に力を入れております。巻という地域柄なのでしょうか、地域ごとのシステムというものがある程度出来上がっているところもありますので、建物の中のサービスだからと言って閉鎖的になるのではなくて、私どもの方からご挨拶に行くですとか、こちらのご利用者様のお迎えに上がる時も、どうしても隣の家の玄関の前に止めさせていただくこともあるのですが、そういう時は必ずご挨拶に行き、結びつきを作っておくとかいうことに皆努めています。</p>
	<p>アグリの事業と一緒に、ビニールハウスを活用した居場所を開設しているとのことだったのですけれども、これは入所者を、少しでも、いい環境を整えるための共生事業なのでしょうか。</p>	<p>こちらについては残念ながらデイサービスセンターの事業ではなく、社会福祉協議会本体の事業なのでございます。アグリ事業というものになりまして、若年性の認知症の方ですとか、様々なご家庭の、8050問題なんかもありますけれども、引き籠りの方ですとか、いろいろな支援が必要な方にお越しただいて、社会福祉協議会の福祉部門として、NPO 法人さん等と協力しながら、支援をさせていただいております。こちらの事業については、巻のデイサービスと直接一緒に何かをさせていただいているというわけではございません。</p>

	<p>この厚々とした資料の、法人の概要の 4/4 頁のところに、過去 3 年間の財政状況とありまして、28 年、29 年、30 年と数字があって、当期損益ということでみると収益の改善が見て取れるのですけれども、この厚々とした資料のどこをあたればこの数字が出てくるのかというのをあたったのですけれども、この収入・支出というのは、いわゆるこの施設の、なんといいますかソフト事業としての、老人デイの運営に係るものが、事業収支であるとする、施設というハード部門だとか、繰越金によって、基金のような形で積みあがった部分の出し入れでプラスマイナスするようなものが、法人さんの会計の収支なのかなと拝見しましたけれども、ここの当期収支差額というのはどこどこを足すところになって、なぜこのようにマイナスだったものが、30 年度になって改善するのかというのがいまいちわからなかったのですけれども、ちょっとそこを教えていただきたいのですけれども。</p>	<p>ここの数字の内容なのですけれども、もう一つのタグのところに事業報告決算書というのが 3 か年分つけさせていただいているのですけれども、この中に決算書の様式第 2 号一第 2 様式という事業活動内訳表収支計算書があるかと思うのですけれども、そちらの数字の方を記載させていただいたものになります。</p>
	<p>30 年度が改善しているというのは何か原因があるのですか。</p>	<p>30 年度の内容につきましては、ここの数字につきましては、法人全体の、区社協ですとかひまわりクラブ等いろいろな事業の集約版になりますので、一概に申し上げることはできないのですけれども、また上の方に確認とりまして、ご説明させていただければと思うのですけれども。</p>

<p>会長</p>	<p>サービス活動だけに着目して、黒字が出たということですね。</p>	<p>そうですね 30 年度につきましてはそういうことになります。</p>
	<p>下の方といたしますか、いろいろ出し入れするためのエリアかなと思ったのですが、じゃあ純粋にサービス活動の収支でプラスになっているということですね。</p>	<p>そういうことになります。</p>
<p>司会 (樋浦補佐)</p>	<p>■ ありがとうございます。これにて終了します。申請者は退席をお願いします。</p> <p>意見交換 (デイサービスセンター湯東) 採点・集計・発表</p> <p>意見交換 (デイサービスセンター巻) 採点・集計・発表</p> <p>■ ここで少し休憩とします。再開時間は事務局よりお願いします。</p>	
<p>～休憩～</p>		
<p>司会 (樋浦補佐)</p>	<p>■ 皆さまお揃いになりましたので、会議を再開したいと思います。引き続き、渡邊会長、お願いいたします。</p>	
<p>会長</p>	<p>■ それでは、会議を再開いたします。</p>	

【デイサービスセンター中之口】愛宕福祉会							
会長	<ul style="list-style-type: none"> ■ 次は、デイサービスセンター中之口についてです。 						
会長	<ul style="list-style-type: none"> ■ 続いて、申請者を入室させてください。（愛宕福祉会） 						
(申請者)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">申請者入室後準備</div>						
会長	<ul style="list-style-type: none"> ■ それでは、プレゼンテーションを行っていただきます。時間は10分となっておりますので、時間の厳守をお願いいたします。準備ができましたら、はじめてください。 						
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">申請者プレゼンテーション</div>						
会長	<ul style="list-style-type: none"> ■ ありがとうございました。 次に、ヒアリングを行います。質問がある方はいらっしゃいますか。 						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">質 問</th> <th style="text-align: center;">回 答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>些細なことなのですが、法人の概要の3頁、「個々の児童が個性豊かでたくましく」と書いてあるのですが、デイサービスに関しては児童は関係ないと思うのですが、どうしてここに児童が出てきたのかなと疑問に感じたのですが。</p> </td> <td> <p>3頁の「法人の理念」のところでしょうかね。障がいですとか高齢介護、児童福祉も全部会社としてやっておりますので、法人の理念に記載しております。法人の理念と施設の理念が別になっておりますので。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>私はデイサービスセンターとして見ておりましたもので。</p> </td> <td> <p>要は法人の理念があって、施設の理念がある。私共は事業として90事業やっておりますので、デイサービスセンター以外にも、児童もそれこそ新潟市の乳児院さんの指定がありますし、保育所3か所やっておりますし、障害サービスもたくさんやっておりますので、私共としては障害福祉と児童福祉と高齢福祉の理念が会社としてありまして、例えば入所の高齢者施設、在宅の高齢者施設で理念がまた別になっているのですね。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	質 問	回 答	<p>些細なことなのですが、法人の概要の3頁、「個々の児童が個性豊かでたくましく」と書いてあるのですが、デイサービスに関しては児童は関係ないと思うのですが、どうしてここに児童が出てきたのかなと疑問に感じたのですが。</p>	<p>3頁の「法人の理念」のところでしょうかね。障がいですとか高齢介護、児童福祉も全部会社としてやっておりますので、法人の理念に記載しております。法人の理念と施設の理念が別になっておりますので。</p>	<p>私はデイサービスセンターとして見ておりましたもので。</p>	<p>要は法人の理念があって、施設の理念がある。私共は事業として90事業やっておりますので、デイサービスセンター以外にも、児童もそれこそ新潟市の乳児院さんの指定がありますし、保育所3か所やっておりますし、障害サービスもたくさんやっておりますので、私共としては障害福祉と児童福祉と高齢福祉の理念が会社としてありまして、例えば入所の高齢者施設、在宅の高齢者施設で理念がまた別になっているのですね。</p>
質 問	回 答						
<p>些細なことなのですが、法人の概要の3頁、「個々の児童が個性豊かでたくましく」と書いてあるのですが、デイサービスに関しては児童は関係ないと思うのですが、どうしてここに児童が出てきたのかなと疑問に感じたのですが。</p>	<p>3頁の「法人の理念」のところでしょうかね。障がいですとか高齢介護、児童福祉も全部会社としてやっておりますので、法人の理念に記載しております。法人の理念と施設の理念が別になっておりますので。</p>						
<p>私はデイサービスセンターとして見ておりましたもので。</p>	<p>要は法人の理念があって、施設の理念がある。私共は事業として90事業やっておりますので、デイサービスセンター以外にも、児童もそれこそ新潟市の乳児院さんの指定がありますし、保育所3か所やっておりますし、障害サービスもたくさんやっておりますので、私共としては障害福祉と児童福祉と高齢福祉の理念が会社としてありまして、例えば入所の高齢者施設、在宅の高齢者施設で理念がまた別になっているのですね。</p>						

	<p>ですからカテゴリーが法人の理念になるのです。すみません。</p>
<p>様式 5-10 の職員の資質向上への取り組みというところで、職員さんの中で実施したアンケートでは仕事にやりがいを感じている方が非常に高いパーセントを占めているようですが、非常に今、人員の配置によっては売り上げも下がってしまうというのが現状かと思うのですけれども、実際問題、職員さんの離職状況というのはどのような状態なのでしょう。</p>	<p>資料にお付けしていないのですが、介護業界の離職率というのが、今大体 15%ぐらいが全国平均なのですが、私共おかげさまで 10%程度でございます。特に中之口の方は、エリアとしては割と低いほうで、10%をちょっと切れるぐらいかなと、今そんな状況でございます。ただ、委員のご質問のとおり、介護人材が少ない、汲々としているのはご指摘のとおりですので、引き続き、紹介会社も含めて、採用活動を進めていくところでございます。</p>
<p>関連しましてその中に、「その他の研修」ということで、メンタルヘルスであるとかハラスメント研修という形で大分やっておられると思うのですが、なかなかこの辺お聞きしづらい部分でもありますが、例えばやっぱり、私も仕事の関連で、かなりセクハラ、パワハラ、いじめに対応させていただくこともあるのですが、研修もされてはいるのでしょうかけれども、実際の窓口であるとか対応であるとか、実態を支障の無い範囲で構いませんのでお聞かせ願えればと思います。</p>	<p>一応、パワーハラスメントについての窓口は人事部長が担当になっておりまして、私が聞いた範囲では、昨年度に 2 件、問い合わせというか照会があったようですね。ちょっと内容は私も聞いておりませんので申し上げられないのですが、あとメンタルヘルスは、新潟市立乳児院さん、新潟市から受託している川岸町のところにある施設なのですが、新潟県でも 2 つ 3 つしかないのですが、こちらの施設長が厚生労働省から資格を取りまして、兼務という形で、メンタルヘルス支援室の室長をしておるのですが、そちらは昨年度、1 件お問い合わせがあったようで、ただそちらについても内容は守秘義務ということで私共教えてもらえないのですが、件数だけ教えてもらっています。そうはいっても私共、ストレスチェック</p>

	<p>をもう3年目、4年目でしょうかね、やっているのですが、高ストレス者の割合はちょっと高めで、やっぱり20%近いぐらいまで高ストレス有という結果が出ているので、件数が少ないからということで安心はできないなというのが、総務の担当役席としては思っているところでございます。</p>
<p>小さいことなのですけど、5-9の「職員配置」のところで、人数が書いてありまして、合計14人と書いてありまして、カッコ書きで6人と書いてありますよね、カッコ内は兼務者数を表示してありますとあるのですけれども、これは14人のうち6人が兼務しているということでしょうか。</p>	<p>そうですね例えば、1人の人間で、看護師の資格を持っていて、機能訓練士をやっていると2つの仕事をやっている兼務という扱いになります。</p>
<p>仕事がということね。人数でなくてね。</p>	<p>そうなのです。ライセンスが複数あったりしたり、例えば管理者であって他の仕事もしたら、体は1つしかないのですけれども職員数としては2つかウント、委員のご指摘のとおり、一番右側の一番下でしょうかね、常勤換算数、これが正式な完全な人数ですね。11.9人が実質いることになります。</p>
<p>今のお話の換算数、私の知っている限りでは緩和されて、このような基準になっていると思うのですが、なぜ緩和されたのでしょうか。</p>	<p>正直いいますと、特養もそうなのですけれども、施設とか事業所にずっと構えて職員が待っているのではなくて、アウトリーチというのですけれども外に、地域に出ていきなさい。そういう時間を作るために職員の緩和、Aの職種とBの職種を兼務して支障がない場合は差し支えないという法律の文書になるわけですが、要は地域の皆様もなかなか外出が難しくなる</p>

		<p>と、お薬も訪問調剤、管理栄養士さんも訪問栄養士といったように訪問生活支援というような形で、施設から外に出やすいようにしようということで、厚労省の方では施設基準の緩和になってきていますね。いわゆる在宅重視といえますか、そのあたりで大分緩和されて支障がないというようになっていきますし、あとは例えば、ケアマネージャーと生活相談員でいえば割と近い業務、表裏一体のような業務なので、そのあたりは割と類似業種は特に兼務がやりやすくなっているというふうに理解しております。</p>
	<p>小規模多機能型施設ですと、アウトリーチ、割となり始めていると思うのですが、デイサービスでもあるのですか。</p>	<p>むしろ特養でも今は生活相談員が外に出ていきなさいよと。例えば特に月湯、南区の事業所さんがコミュニティソーシャルワーカーとして外に出て、コンビニエンスストアとタイアップして車にパンとかを載せて回っていたりしていると思うのですが、ああいう外に、地域に出ていきなさいというのが国の方針だと思いますので、特養でさえ今はそうになっています。</p>
<p>会長</p>	<p>■ ありがとうございました。これにて終了します。申請者は退席をお願いします。</p> <p>意見交換（デイサービスセンター中之口）</p> <p>採点・集計・発表</p>	

審議終了	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ■ 以上で、議事は終了となりますので、進行を事務局にお返しします。委員の皆さまにおかれましては、長時間にわたる審議へのご協力ありがとうございました。
閉会	
司会 (樋浦補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 委員のみなさま、長時間にわたり、大変ありがとうございました。後日、当評価会議での評価結果及び意見を踏まえて、指定管理者候補者を選定し、その結果につきましては、ホームページに公表させていただきます。また、12月に開催される市議会定例会での議決を経て、正式に指定管理者として指定する流れとなります。 ■ また、本日配布いたしました資料につきましては、机の上に置いてお帰りください。
司会 (樋浦補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 以上をもちまして、第2回西蒲区所管の新潟市老人デイサービスセンター、新潟市老人憩の家指定管理者申請者評価会議の全日程を終了いたします。 ■ 本日は、誠にありがとうございました。